

第13回 福祉教育研究 フォーラム

開催テーマ

「青年期に福祉を学ぶ意義

～福祉系高校の可能性～」

日時

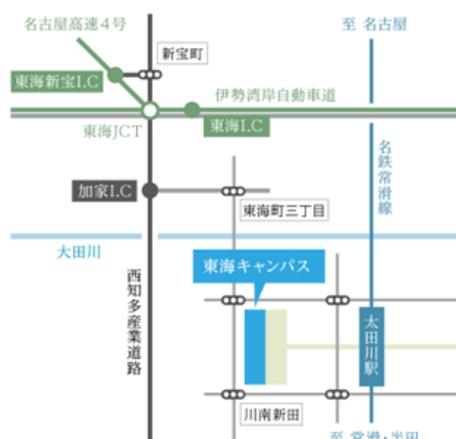
2020年2月1日（土）

10:00 - 16:40

場所

日本福祉大学東海キャンパス

愛知県東海市大田町川南新田229番地



名鉄常滑線「太田川」駅徒歩5分。
駐車場のご用意はございません。公共交通機関をご利用ください。

定員

100名

参加費

2,000円

(愛知・三重県福祉教育研究会加盟校は1校あたり2,000円)

大学院生1,000円、学部生無料

<以下、希望者のみ（事前申込）>

・昼食代（1,000円）

・情報交換会参加費（4,000円）

主催

第13回福祉教育研究フォーラム実行委員会/日本福祉大学

共催（依頼予定）

愛知県高等学校福祉教育研究会/三重県高等学校福祉教育研究会

後援（依頼予定）

全国福祉高等学校長会/愛知県教育委員会/三重県教育委員会/岐阜県教育委員会/静岡県教育委員会/長野県教育委員会/名古屋市教育委員会/一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟

申し込み

裏面参照

2020年

1月17日（金）

締切

第13回福祉教育研究フォーラム開催のねらい

福祉教育研究フォーラムは、青年期の社会福祉の学びを共通テーマに高校と大学が、①今日の福祉をめぐる教育諸課題の解明、②高大連携教育・教育実践の交流、③福祉教育の在り方などを通じ、高大連携による教育発展、研究充実に向けた交流・研修事業を行っています。

第13回目となる今回は、青年期の福祉教育に関わる3つのキーワード「設立経過(過去)」「福祉教育の今(現在)」「福祉教育が担うこれから(未来)」を据えて開催します。

過去、現在を共有し、これからの福祉教育に求められていくものは何なのか、その考え方やポイントを参加者の皆さんとともに考えていき、これからの教育実践に生かせるフォーラムにしたいと思います。

スケジュール(予定)

1. 開会 10:00～
2. 基調講演 10:15～11:45
「青年期の福祉の学び～福祉系高校への期待～」
講師 大橋謙策氏(日本福祉大学客員教授 日本社会事業大学元学長)
3. ランチタイム 11:45～12:45
4. シンポジウム 12:45～14:15 「福祉系高校の教員として」
シンポジスト 安藤政代氏(愛知県立一宮北高校)、鈴木幹治氏(三重県立伊賀白鳳高校)、
茶木正幸氏(名古屋市立西陵高校)
コメンテーター 矢幅清司氏(文部科学省初等中等教育局視学官)
コーディネーター 小林洋司氏(日本福祉大学社会福祉学部 准教授)
5. 鼎談 14:25～15:15「福祉系高校の使命」
登壇者 大橋謙策氏(日本福祉大学客員教授、日本社会事業大学元学長)
矢幅清司氏(文部科学省初等中等教育局視学官)
聞き手 原田正樹氏(日本福祉大学副学長)
6. 最終講義 15:30～16:30 「福祉系高校のこれから」
講師 矢幅清司氏(文部科学省初等中等教育局視学官)
7. 閉会 16:40
8. 情報交換会 17:00～18:30(希望者のみ) 東海キャンパス内予定

お問い合わせ事務局・お申込み方法

日本福祉大学 福祉教育研究フォーラム係
〒460-0012 名古屋市中区千代田5-22-35 北館1階

下記申込内容を明記の上、下記メールアドレスからお申込み下さい。

(右記QRコードからも専用フォームでお申込みいただけます)

①ご所属(教員or一般or大学院or大学・高校生)②お名前③ご住所④ご連絡先(電話番号)⑤昼食希望(有・無)※1,000円⑥情報交換会参加希望(有・無)※4,000円⑦特記事項

申し込み先電子メールアドレス E-mail forum19@ml.n-fukushi.ac.jp (※お寄せいただいた個人情報は、本事業のみに使用いたします)

